



注目のパートナーシップ

GRCの取得済み液浸冷却特許技術を日本フォームサービスにライセンス供与し国際的な存在感を強化

GRC及び日本フォームサービスはこの度、ライセンス契約締結を発表し東京に拠点を置く通信機器用ラックの製造

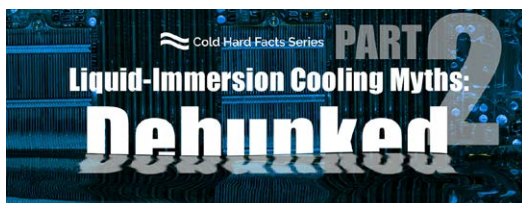


メーカーである日本フォームサービス(NFS)をGRCファミリーに迎えました。このパートナーシップによりNFSは過去10年間に及ぶGRCの知的財産を最大限に活用し特許取得済みの液浸冷却ソリューションを日本のデータセンター市場特有のニーズに合わせて製作いたします。



[View Full Press Release](#)

最新のブログ



トレンドは成長を続け、益々多くのオペレータが液浸冷却の利点を享受しています。しかしながら未だ未来の技術としてのとらえられ方をしている節もしばしばございます。

一連のブログを御覧頂き当社の画期的なテクノロジーがどのように役立つかを御覧ください。

- Wあたりのコンピューティングを強化
- 面積効率の向上
- 直スラブへの設置
- より効率的な運用、初期費用(建設コスト)の削減、優れたパフォーマンスによるメンテナンスの削減
- レガシーシステムとも簡単に統合

[Read Now](#)

2009年以来、GRCは液浸冷却の先駆者であり、世界トップクラスのスーパーコンピューティング組織と提携して結果と受賞の両方を達成しております。

次の項目では履歴を確認し、主な設置実績と顧客の成果に注目します。:

- 世界で最も長く稼働している液浸冷却型スーパーコンピューター
- Green500の省エネスパコンランキング1位受賞
- ウィーンサイエンスクラスタによるGreen500及びTop500の勝利
- ...他多数

[Read Now](#)

業界ニュース

newelectronics

GRCの製品マーケティングディレクターと新しいエレクトロニクスが液浸冷却及び冷媒について語る

New Electronicsの最新記事¹, "*Hot chips take a bath*", は、液浸冷却の歴史と採用の拡大を強調しております。この記事には、GRCのプロダクトマーケティングディレクターであるドゥルーヴ=バルマー及びその他の業界専門家からの洞察が含まれています。ドゥルーヴが特にGRCの液浸冷却ソリューションで実現される大幅なスペースの節約、ラック密度の増加などについて語っております。



GRC [ICEraQ?](#) Immersion-Cooling Installation

Read Complete Article

液浸冷却のデモ機見学及び
検証希望の方はコチラから御連絡を御願い致します。

info@forvice.co.jp | 03-3636-0011

f   in



配信元 日本フォームサービス株式会社 製造事業部

※弊社はGRCのライセンスングソリューションパートナー(LSP)です。

〒136-0071 東京都江東区亀戸6-25-1

TEL: 03-3636-0011 / FAX: 03-3636-0088

Email: info@forvice.co.jp

HP:<https://www.forvice.co.jp/item/rack/6155.html>

c2019 Green Revolution Cooling

c2019 Nihon Form Service